

紹介します!!

子育て支援事業 ~ 幼稚園との連携 ~

市は子育て支援サービスの充実を目指して、さまざまな事業を行っています。
その中の一つ、市内の幼稚園と連携して行っている未就園児親子教室を紹介します。

くわしくは 子育て支援課 保育係 ☎21-5186

- ◆ 子育て相談
お子さんの健康管理や子育ての悩みなどの相談をお受けします。
- ◆ 満3歳児の受け入れ
年度の途中でも、満3歳の誕生日から入園することができます。
- ◆ 子育て支援事業
各園と連携し、それぞれの特徴を生かした事業を行っています。
- ◆ 未就園児親子教室(下表参照)
就園前の親子を対象に、月1回程度開催しています。幼稚園を体験してもらつと同時に、遊び場や友達づくりの場を提供しています。
- ◆ 預かり保育
働いている保護者の方が利用しやすいように、保育時間を延長してお子さんを預かりします。
- ◆ 特別支援教育
障がいのあるお子さんと一緒に遊び、学ぶ保育を行っています。
- ◆ 園庭開放
地域の方との交流の場や遊び場、友達づくりの場として、幼稚園の園庭を開放しています。公園に行く感覚で、気軽にご利用ください。
- ◆ お子さんだけでなく、保護者の方も一緒に乗り越えください。また、ご利用の際には、必ず各園の職員に声を掛けてください。

子育て支援事業

表：未就園児親子教室

名称	とき	ところ	内容
ひよこクラブ (毎月1回)	6月16日(月) 午前10時30分から	聖アントニオ幼稚園	親子体操教室・親子制作・絵本読み聞かせなど
つくしクラブ (毎月1回)	6月10日(火) 午前10時から	清滝幼稚園	幼児スポーツ専任講師による親子体操教室・読み聞かせ・季節の制作など
ハレルヤ教室 (毎月1回)	6月26日(木) 午前10時20分から	聖ヨゼフ幼稚園	親子体操教室・バルーン遊び・制作・手遊び・紙芝居など
やんちゃるクラブ (毎月1回)	6月19日(木) 午前10時～11時45分	今市中央幼稚園	手遊び・運動遊び・制作遊び・水遊び・芋ほりなど
わいわいクラブ (年間11回)	6月1日(日) 午前10時から	今市幼稚園	～なかよしフェスタ～ 模擬店・子ども向けショー・ゲームなど
	6月11日(水) 午前10時30分から		おもちゃ作り・パネルシアター・手遊びなど
Y・Yクラブ (毎月1回)	6月19日(木) 午前10時～11時	長畑幼稚園	タオル遊び
キティくらぶ (毎月1回)	6月25日(水) 午前10時30分から	きぬ川幼稚園	制作遊び・手遊び・観劇・親子体操教室・英語教室など
なかよしクラブ (毎月1回)	7月9日(水) 午前10時30分から	日光幼稚園	園児と遊ぼう・手遊び・ごっこ遊びなど

※直近のものを掲載しています。
※詳細については、各園にお問い合わせください。



子育て支援事業・未就園児親子教室などについて、くわしくは

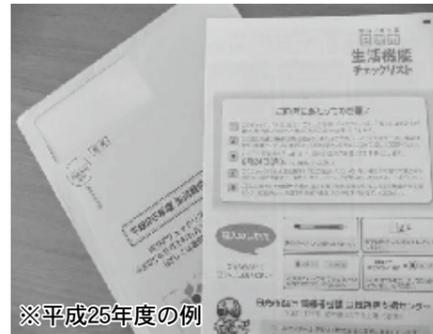
- 今市幼稚園 ☎21-1651
- 今市中央幼稚園 ☎22-4625
- 聖ヨゼフ幼稚園 ☎22-3889
- 長畑幼稚園 ☎27-0687
- 清滝幼稚園 ☎53-3767
- 日光幼稚園 ☎54-0814
- 聖アントニオ幼稚園 ☎53-4031
- ふたら幼稚園 ☎55-0258
- きぬ川幼稚園 ☎77-0214

生活機能チェックリストにご回答ください

くわしくは 高齢福祉課 地域包括支援センター ☎21-2137

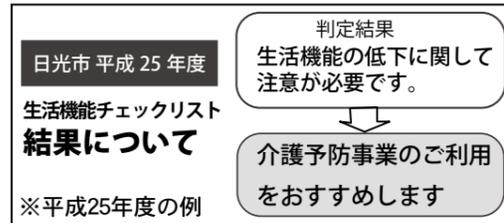
生活機能チェックリストの流れ

①生活機能チェックリストに回答し、返信用封筒で、市に郵送してください。



※平成25年度の例

②市から結果表が届きます。(下記は一部抜粋)



③必要な方には、「はつらつ教室」などの介護予防事業をお勧めします。



元気なうちから介護予防をして、いつまでも健康に過ごしましょう。

生活機能チェックリストとは何？
市は、年に一度、介護保険の認定を受けていない65～89歳(年度年齢)の方を対象に、生活機能チェックリストを送付しています。
この生活機能チェックリストは、現在の生活や体の状態についての質問に回答していただくことで、元気に生活を続けられるか、また介護の予防が必要かなどを判定するものです。

毎年必要なの？
毎日の生活で少しづつ、また突然に、体調が崩れてしまうことが誰にでもあります。
健康診断で年に一度は健康状態を確認することと同様に、介護が要らない生活を続けるために、年に一度は生活機能チェックリストをご活用ください。
自分の健康を年に一度振り返り、健康寿命を延ばしましょう。

どんな効果があるの？
生活機能チェックリストに回答いただいた方には、それぞれの生活や体の状態に応じ、結果表を作成して送付します。この結果の内容に応じて、低下している点について気をつけることで、介護の必要のない生活を続けることができます。
また、結果によっては、市が実施する介護予防事業をお勧めすることがあります。

グラフ：生活機能チェックリストによる判定結果(平成25年度)

